

# 入札説明書

令和7年度札共済共公告第2号に基づく入札等については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

**1 公告日** 令和7年4月14日(月)

## 2 契約担当部局

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目（札幌市役所本庁舎15階）

札幌市職員共済組合共済課医療給付係（電話011-211-2432）

## 3 入札に付する事項

- (1) 役務の名称 令和7年度 医療費通知作成等業務
- (2) 数量・規格等 詳細は仕様書のとおり
- (3) 納入期限 詳細は仕様書のとおり
- (4) 納入場所 札幌市中央区北1条西2丁目（札幌市役所本庁舎15階）  
札幌市職員共済組合事務室
- (5) 入札書（別紙1）の記載方法

単価で入札に付する。単価については、銭の単位（1円未満2桁）まで記載してよいものとする。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額をもって落札金額とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

## 4 入札参加資格

- (1) 地方自治法施行令第167条の4に規定する事項に該当しない者であること。
- (2) 令和4～7年度の札幌市競争入札参加資格者名簿（物品・役務）において、業種が「印刷」に登録されている者であること。
- (3) 会社更生法による更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法による再生手続開始の申立てがなされている者（手続開始の決定後の者は除く。）等経営状態が著しく不健全な者でないこと。
- (4) 札幌市競争入札参加停止等措置要領の規定に基づく参加停止の措置を受けている期間中でないこと。
- (5) 事業協同組合等の組合がこの入札に参加する場合は、当該組合等の構成員が構成員単独での入札参加を希望していないこと。
- (6) 一般財団法人日本情報経済社会推進協会が認定するプライバシーマーク又は情報セキュリティマネジメントシステム（IS027001）の認証を取得しているものであること。
- (7) 本説明書に示した物品の納入が十分に可能な者であること。

## 5 入札場所等

(1) 入札書の提出場所、契約条項を示す場所及び問い合わせ先  
上記 2 に同じ。

(2) 入札書の受領期限

令和 7 年 4 月 23 日(水) 10 時 30 分(必着)

(3) 入札書の提出方法

ア 入札書は別紙 1 の様式にて作成し、直接に提出する場合は封筒に入れ封印し、かつ、その封皮に氏名(法人の場合はその名称又は商号)、及び「令和 7 年 4 月 23 日 11 時 00 分開札「令和 7 年度 医療費通知作成等業務」の入札書在中」の旨を記載し、上記 2 あてに入札書の受領期限までに提出しなければならない。

イ 送付により提出する場合は二重封筒とし、外封に「令和 7 年 4 月 23 日 11 時 00 分開札「令和 7 年度 医療費通知作成等業務」の入札書在中」の旨を記載し、上記 2 あてに入札書の受領期限までに送付しなければならない。

なお、電報、ファクシミリ、電話その他の方法による入札は認めない。

ウ 入札者は、その提出した入札書の書換え、引換え又は撤回をすることができない。

(4) 仕様等に対する質問及び回答

ア 提出方法

書面による持参、送付又はファクシミリにより提出すること。また、提出した場合は、提出した旨及び提出方法を上記 2 の契約担当部局へ必ず電話(011-211-2432)で連絡すること。

イ 提出先及び提出期限

上記 2 の契約担当部局へ、上記 1 の公告の日から令和 7 年 4 月 17 日(木)までの午前 8 時 45 分から午後 5 時 15 分までの間で提出すること。

ウ 回答書の閲覧

令和 7 年 4 月 18 日(金)以降、上記 2 の契約担当部局にて閲覧に供するとともに、共済組合ホームページに掲載する。

(5) 入札の無効

ア 本説明書に示した競争参加資格のない者のした入札、入札に関する条件に違反した者のした入札その他札幌市契約規則第 11 条各号の一に該当する入札は無効とする。

イ 入札参加資格の審査書類の提出の指示があったにもかかわらず、指定された期日までに当該書類の提出がなされなかったときは、当該入札は無効とする。

(6) 入札の延期等

次のいずれかに該当したときは、当該入札を延期し、中止し、又はこれを取り消すことがある。

ア 入札者が相連合し、又は不穩の挙動をする等の場合であって、競争入札を公正に

執行することができない状態にあると認められるとき。

イ 天災その他やむを得ない事情が発生した場合であって、競争入札を公正に執行することができない状態にあると認められるとき。

ウ 調達をとりやめ、又は調達内容の仕様等に不備があったとき。

(7) 代理人による入札

ア 代理人が入札する場合には、入札書に競争入札参加資格者の氏名又は名称及び住所並びに代理人であることの表示、及び当該代理人の氏名を記入して押印（外国人の署名を含む。）をしておくとともに、入札時に代理委任状（別紙 2）を提出しなければならない。

イ 入札者又はその代理人は、本調達に係る入札について他の入札者の代理人を兼ねることができない。

(8) 開札の日時及び場所

令和 7 年 4 月 23 日(水) 11 時 00 分

札幌市中央区北 1 条西 2 丁目（札幌市役所本庁舎 13 階 1 号会議室）

(9) 開札

ア 開札は、入札者又はその代理人を立ち合わせて行う。ただし、入札者又はその代理人が立ち会わない場合は、入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行う。

イ 入札者又はその代理人は、開札時刻後においては、開札場に入場することはできない。

ウ 入札者又はその代理人は、開札場に入場しようとするときは、入札関係職員の求めに応じ入札参加資格を証明する書類、身分証明書又は入札権限に関する委任状を提示しなければならない。

エ 入札者又はその代理人は、入札執行職員又はその補助者が特にやむを得ない事情があると認めた場合のほか、開札場を退場することができない。

オ 開札をした場合において、入札者又はその代理人の入札のうち、予定価格の制限の範囲内の価格の入札がないときは、日時を改めて再度の入札を行う。なお、再度入札の回数は、原則として 2 回を限度とする。

## 6 その他

(1) 入札保証金 免除

(2) 契約保証金 要

ただし、札幌市契約規則第 25 条各号の一に該当する場合は免除する。

この場合において、同規則同条中「市長」とあるのは「理事長」と、「本市」とあるのは「当組合」と読み替えるものとする。

(3) 落札者の決定方法

ア 落札者の決定

札幌市契約規則第 7 条の規定に準じて作成された予定価格の制限の範囲内の最低

価格をもって有効な入札を行った者を落札候補者として、落札保留のうえ下記ウの審査を行い、その結果、入札参加資格を有する者と確認できた場合に、当該落札候補者を落札者とする。

#### イ 同額抽選

落札候補者となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、当該入札者又はその代理人に代えて、当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせて落札候補者の審査の順位を決定するものとする。

#### ウ 入札参加資格の審査

落札の決定を保留した後、落札候補者が、入札参加資格を有する者であることを審査するので、落札候補者は、入札執行者の指示があった日（原則として開札日）の翌日から起算して3日以内（土曜日、日曜日及び休日を除く。）に、上記4に掲げる競争入札参加を有することを証する書類（別記「入札参加資格審査資料の提出について」参照）を提出しなければならない。

なお、指定期限までに提出がない場合は、当該落札候補者を、入札参加資格のない者のした入札と見なし無効とする。

#### エ 入札参加資格を有しなかった者の取扱い

上記ウの審査の結果、落札候補者が、入札参加資格を有しない者であることを確認した場合は、その者の入札を無効とする。この場合において、予定価格の制限の範囲内で、かつ、最低の価格をもって有効な入札をした者を、新たな落札候補者として、上記ウの審査を行う。以後、落札者が決定するまで同様の手続を繰り返す。

### (4) 入札者に要求される事項

ア この一般競争入札に参加を希望するものは、上記4に掲げる競争入札資格を有することを証明する書類（別記参照）を、入札関係職員の求めに応じ提出しなければならない。また、当該書類に関し説明を求められた場合は、それに応じなければならない。

イ 入札参加者は、本入札説明書、仕様書、契約書案等について、疑義がある場合は、関係職員に説明を求めることはできるが、入札後は、これらの不明を理由として異議を申し出ることはいない。

### (5) 落札の取消し

落札者が次の各号の一に該当するときは、当該落札を取り消すものとする。

ア 契約の締結を辞退したとき、又は札幌市職員共済組合理事長の指定した期日以内に契約を締結しないとき。

イ 契約保証金の納付義務のある者が、指定する期日までに、契約保証金を納付しなかったとき。

ウ 入札に際し不正な行為をしたと認められるとき。

エ その他入札に際し入札参加の条件に欠けていたとき。

(6) 契約書の作成

- ア 競争入札を執行し、契約の相手方を決定したときは、遅滞なく契約書を取り交わすものとする。ただし、契約保証金の納付義務がある場合は、その納付が確認された後とする。
- イ 契約書を作成する場合において、契約の相手方が遠隔地にあるときは、まず、その者が契約書の案に記名押印し、更に札幌市職員共済組合理事長が当該契約書の案の送付を受けてこれに記名押印するものとする。
- ウ 上記イの場合において札幌市職員共済組合理事長が記名押印したときは、当該契約書の1通を契約の相手方に送付するものとする。
- エ 札幌市職員共済組合理事長が契約の相手方とともに契約書に記名押印しなければ、本契約は確定しないものとする。

(7) 契約条項 別紙3のとおり

(8) 入札参加資格が認められなかった者に対する理由の説明

入札参加資格が認められなかった者は、当共済組合に対して入札参加資格が認められなかった理由について、入札が行われた日の翌日から起算して10日以内（土曜、日曜及び祝日は除く）に、次に従い、書面（様式は自由）により説明を求めることができる。

ア 提出場所 上記2に同じ。

イ その他 提出は持参することにより提出するものとし、送付又は電送によるものは受け付けない。

### 入札参加資格審査資料の提出について

入札説明書 6 (3)ウの「入札参加資格の審査」に係る提出書類は次のとおり

- 1 競争入札参加資格認定通知書  
※札幌市ホームページの入札参加資格申請システムからダウンロード可
- 2 (一財)日本情報経済社会推進協会が認定するプライバシーマーク又は情報マネジメントシステム (ISO27001) の認証を取得していることを証する書類 (登録証写等)